

市民憲章

- わたくしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、こどもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

●市の木/そてつ ●市の花/かんな
●市の鳥/めじろ ●市の花木/山桜
●人口 18,858人 (前月比-31人)
男 8,725人 女 10,133人
世帯数8,221世帯 (平成27年6月1日現在)
*平成22年度国勢調査からの推計人口です。



都井岬ビジターセンターにてガイドを行っています

「二期一会」

随想

牛島 正弘

4月1日から都井岬ビジターセンターで新しいスタッフと共にスタートしました。私が宮崎県に移住して、7月21日で7年になります。宮崎に初めて来たのは、阪神淡路大震災から2年後の夏でした。当時災害復興支援事業で水道本管の復旧工事の担当をしていました。日々の激務で心身共に疲れ、ようやくとれた休暇(3日間)を利用して、現実逃避に近い状態で行先を決めない旅で、偶然たどり着いたのが宮崎でした。

その時の宮崎の印象は、今でも鮮明に覚えています。空が青く、フェニックスの木が、南国の穏やかな空気を感じさせてくれました。時間ゆつくりと流れ、疲れた心を癒してくれました。その時、私は将来宮崎に住みたい。そんな思いを抱きました。その後、神戸に戻っても、宮崎の空気を忘れることができないどころか、ますます思いが大きくなるばかりでした。

あの一ปีที่私のその後の活動を大きく変えたように思います。1年間が大きく自分を変えたように思います。串間市には、自然がたくさんあります。この自然が宝物だと思います。その自然の持つ力が、人の心に優しく、ストレスも軽くしてくれます。私は自然豊かな串間だからこそできることは無いか?こんな自分でも何かできないか?私は森林セラピストの資格をとり、森林セラピストの認定基地で2年間、現場での勉強をさせていただき、4月から都井岬ビジターセンターで勤務させていただくことになりました。『都井岬に来られたお客様、一人ひとりとの出会いを大切に真心のおもてなし』。今は素晴らしい仲間を支えられ、『自然の癒しと野生馬が融合した都井岬』を目指して奮闘中です。ぜひ、都井岬に遊びに来てください。



うじま まさひろ(48歳)
兵庫県神戸市出身。
森林セラピスト。
日本カヌー連盟認定指導員(シーニア)

都井岬ビジターセンター
うまの館
〒888-0221 宮崎県串間市大字大納42-1
営業時間：午前9時～午後5時
休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)
TEL 0987-76-1546

もうすぐ夏休み!『お馬の学校』に参加しませんか?

夏休み期間中、都井岬ビジターセンターでは『お馬の学校』を開催します。
●開催期間=7月20日(月)~8月30日(日)
※事前に予約が必要です。

Table with 4 columns: 時間割, 午前, 午後, 予約締切. Rows include 御崎馬について学ぼう, 休憩, 工作.

- ※最少催行人数は各回5名です
◆御崎馬について学ぼうでは、ビジターセンター職員の解説を聞いたり、クイズに答えたりしながら、楽しく学びます。
◆工作の時間では、自然の素材を使用して作品を作ります。どんな作品ができるかな?
◆料金など、詳しくは都井岬ビジターセンターまでお問い合わせください。
※都井岬あじさい情報※
都井岬あじさいロード 約10,500株 見頃(7月上旬ごろまで)



串間温泉 いしづき
〒888-0008 宮崎県串間市本城987
営業時間：午前10時～午後10時
休館日：7月15日(水)
指定管理者：串間市青果地方卸売市場 TEL 0987-75-2000

温泉付コテージ日帰りプラン!

~ゆっくり温泉を満喫!
プライベートな時間をお過ごしください~
●利用時間=午前10時～午後9時半
●予約受付=午前9時～午後7時(当日のみ)
●料金=詳細はお問い合わせください

毎週水曜日はレディースデー!

●期日=毎週水曜日
●対象=女性入浴者(中学生以上)
●料金=入浴料300円
※他の割引券との併用はできません

毎月開催!お風呂の日!

●期日=毎月26日
●対象=全入浴者
●料金=中学生以上250円・小学生150円
※他の割引券との併用はできません

おたよりお待ちしております!

●この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。



↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

今月の表紙 本城干潟の魅力を感じ

6月15日、郷土について学ぶ「くしま学」の一環として、本城干潟で本城小1・3・4年生、大東小4年生、市木小3・4年生、北方小4年生の77名が自然観察学習を行いました。同干潟には、トビハゼやシオマネキなど絶滅危惧種に指定されている生物が数多く生息。干潟に入った児童たちは、泥まみれで貝を掘り起こしたり、カニなどを捕まえ、ふるさとの自然の豊かさを体感しました。



串間市立串間中学校。だんだんと現実的になってきた。福島小・福島中・福島高の卒業生としては母校の名がなくなるのは少し悲しい。だが、将来の子や孫のために、串間中学校をよりよい学校にしていかなければ。みんなで一緒に作り上げよう(二)

くしま学の取材で本城干潟へ。当日は大雨で、ビニルハウスの中での学習。このまま終わるかと思いきやしばらくすると雨が止んでくれた。30分ほどの短い時間でしたが、干潟へ入ることができ、学校関係者、取材陣とともに安心の様子でした(一)

Subscription form with fields for name, address, age, gender, and phone number.